

## 第164回教育研究評議会議事要録

1 日 時 平成29年4月28日（金）13:33～15:26

2 場 所 事務局第1会議室

### 3 議 事

#### (1) 長崎大学学長選考会議委員の選出について

学長から、資料1に基づき、長崎大学学長選考会議規則第3条第1項第2号により教育研究評議会において選出されている6名の学長選考会議委員のうち、5名が部局長として再任されたが、この再任された5名の評議員を引き続き、学長選考会議の委員とすることについて説明があった。これについて、本年7月に学長候補者の選考を行うこととしており、昨年から学長選考会議において「求めるべき学長像」の策定を行い、併せて選考の観点について十分な検討を行ったところであり、これらを十分に理解している方が適任であるとの意見があり、審議の結果、再任された5名の評議員を同会議委員とすることが了承された。なお、任期は平成31年3月31日までとされた。

#### (2) 部局長の運営方針表明について

岡田経済学部長から、資料2に基づき、経済学部の運営方針について表明があった。

#### (3) 「部局長の運営方針表明について」の一部改正について

学長から、資料3に基づき、生命医科学域の設置に伴い、学域長を運営方針表明の対象者とするため、一部字句の整備を含め「部局長の運営方針表明について」を一部改正することについて説明があり、審議の結果、了承された。

#### (4) 長崎大学名誉教授の選考について

学長から、資料4に基づき、平成29年3月に退職した本学教授のうち、各部局の運営会議の議を経て、学長に上申のあった12名について、本評議会での名誉教授の選考を行う旨の説明があり、審議の結果、了承された。

#### (5) 3大学（千葉・金沢・長崎）共同大学院「先進予防医学共同専攻」における「先進予防医学研究センター」の設置について

理事（総務担当）から、資料5-1から5-5に基づき、平成24年度に国立大学改革強化推進事業に採択された「真の疾患予防を目指したスーパー予防医科学に関する3大学（千葉・金沢・長崎）革新予防医科学共同大学院の設置」において、平成28年度に3大学間で共同大学院を設置するとともに、各大学に「先進予防医学研究センター」を設置し、3大学間の共同研究を推進している。本学においては、同センターを大学院医歯薬学総合研究科内に内規を定めて設置しているが、さらに先進予防医学教育研究体制を確固たるものにするため、長崎大学基本規則第37条に規定する学部、研究科又は附置研究所に附属する教育研究施設と位置付けることについて説明があり、併せて尾野村医歯薬学総合研究科副研究科長から同センターの業務内容等について説明があり、審議の結果、了承された。

(6) 学生の懲戒処分について

(学生の個人情報を含む審議事項であるため非公開)

(7) 「長崎大学におけるダイバーシティ戦略」(案)について

副学長(ダイバーシティ推進担当)から、資料7に基づき、7月末までの策定を目指す「長崎大学におけるダイバーシティ推進宣言」(案)の提示があり、各部局に持ち帰りいただき、5月31日(水)までに意見をいただくよう依頼があった。

#### 4 報告事項

(1) 会議の時間外開催の禁止について

理事(総務担当)から、資料8に基づき、会議の時間外の開催を原則として禁止することについて、平成29年4月11日付けで通知したところであるが、あらためて周知徹底の依頼があった。

(2) 平成29年度安全保障技術研究推進制度への対応について

理事(研究担当)から、資料9に基づき、防衛装備庁が公募している安全保障技術研究推進制度について、「防衛装備庁平成29年度安全保障技術研究推進制度に基づく研究課題申請について(平成29年4月11日付け理事通知)」で通知のとおり、長崎大学の理念との整合性に問題があるため、応募を見合わせていただくよう、周知の依頼があった。

(3) 平成29年度科学研究費助成事業(科研費)の内定状況について

理事(研究担当)から、資料10に基づき、平成29年度科学研究費助成事業(科研費)の内定状況について報告があった。

(4) 高度安全実験(BSL-4)施設に関する基本構想について

副学長(社会貢献担当)から、資料11-1及び資11-2に基づき、高度安全実験(BSL-4)施設に関する基本構想について説明があった。

(5) 平成28年度の国家試験合格状況について

理事(教学担当)から、資料12に基づき、平成28年度の国家試験合格状況について報告があった。

以上